

表 4 内分泌攪乱化学物質大気環境調査結果

(単位：ng/m³)

物質名	調査時期	半田市	安城市	豊川市	過去の県内調査結果の範囲 (10～13年度)	備考
フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	夏季	9.6	ND	41	ND～110	プラスチックの可塑剤
	冬季	ND	ND	ND		
フタル酸ブチルベンジル	夏季	ND	ND	ND	ND～2.3	プラスチックの可塑剤
	冬季	ND	ND	ND		
フタル酸ジ-n-ブチル	夏季	77	56	95	ND～140	プラスチックの可塑剤
	冬季	15	ND	50		
フタル酸ジシクロヘキシル	夏季	ND	1.0	2.2	ND～9.3	プラスチックの可塑剤
	冬季	ND	ND	ND		
フタル酸ジエチル	夏季	7.6	ND	8.0	ND～7.4	プラスチックの可塑剤
	冬季	31	4.3	7.6		
アジピン酸ジ-2-エチルヘキシル	夏季	13	5.2	5.8	ND～17	プラスチックの可塑剤
	冬季	ND	ND	ND		
フタル酸ジペンチル	夏季	ND	ND	ND	ND～0.99	プラスチックの可塑剤
	冬季	ND	ND	ND		
フタル酸ジヘキシル	夏季	ND	ND	ND	ND	プラスチックの可塑剤
	冬季	ND	ND	ND		
フタル酸ジプロピル	夏季	ND	ND	ND	ND～2.6	プラスチックの可塑剤
	冬季	ND	ND	ND		
ヘキサクロロベンゼン	夏季	ND	ND	ND	-	殺菌剤、有機合成原料
	冬季	ND	ND	ND		

注1 大気環境調査については、平成10年度から14年度まで同一地点で調査を実施している。

注2 ヘキサクロロベンゼンについては14年度から調査を実施している。

注3 NDは、検出下限値未満であることを示す。

注4 単位：ng(ナノグラム)は、10億分の1g(グラム)。

調査時期

調査地点		夏季	冬季
フタル酸 エステル類	半田市 安城市 豊川市	平成14年8月5日(月) ～8月6日(火)	平成15年1月20日(月) ～1月21日(火)
	ヘキサクロロ ベンゼン	安城市 豊川市	
半田市		平成14年8月6日(火) ～8月7日(水)	